

関係各位

Cosnug.とその運営スタッフに対する誹謗中傷に関するお詫び

平成 30 年 3 月 22 日

Cosnug.代表 澤入 璃

Cosnug.運営スタッフ一同

平素より弊団体が主催するコスプレイベント「Cosnug. (コスノグ)」には多くの皆様のご理解、ご協力、ご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

さて、以前より弊団体「Cosnug.」および運営スタッフに対しインターネット上にて誹謗中傷が行われており皆様に大変ご心配、ご迷惑をおかけしておりますこと深くお詫びを申し上げます。当初は弊団体として公式の反応を行っておりませんでした。弊団体の受忍限度を超える誹謗中傷が行われ、また関係各位に対しても攻撃的な文面が流布されているため、このたび別紙のとおり公式に声明を発表する次第となりました。

流布されている誹謗中傷は全くの事実無根であり、書き込みにあるような犯罪行為、信義にもとる行為を弊団体や弊団体代表、または運営スタッフが行った事実はありません。今後はこうしたトラブルが生じないよう細心の注意をもってイベントを運営させていただくほか、イベントへの参加者様、ご来場者様にはさらなるご説明を差し上げ、ご理解のもと運営を行ってまいりたいと考えております。

本件に関するお問い合わせは下記までご遠慮なくお寄せください。今後とも自由な表現の場として Cosnug.が皆様に愛されるイベントとなるよう、一層の精進を重ねてまいりますので、倍旧のご指導の程よろしく願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

Cosnug.実行委員会

MAIL:cosnug.moe@gmail.com

【別紙 1】

本件誹謗中傷に係る経過及び弊団体の主張について

[本件の状況]

- 1) 弊団体は以前より多くの皆様にご愛顧をいただいていたコスプレイベント「Cosprecious (コスプレシヤス)」の後継団体であるところ、Cosprecious が使用していた Twitter アカウント (@COS×PRECIOUS) にて弊団体および弊団体の運営スタッフに対して誹謗中傷がなされているものです。
- 2) 誹謗中傷の内容としては、
 - a) 弊団体の代表である澤入が株式会社 Landmarks (後述 A 氏の経営する法人) の従業員であり、同社と Cosprecious の資金を横領して Cosnug. を立ち上げた。
 - b) 澤入と同じくスタッフであった女性についても同様に、イベントの資金を横領した。というものです。

[弊団体の主張]

- 1) <<アカウントの書き込み内容に対して>>

同 Twitter アカウントにて主張されているような犯罪事実を、弊団体代表の澤入および女性スタッフが行った事実はありません。

また、澤入および女性スタッフが 株式会社 Landmarks のアルバイトであったという書き込みもなされていますが、両者とも株式会社 Landmarks または株式会社 Landmarks の経営者と雇用関係にあったことはありません。

任意団体であり法人格を持たない Cosprecious の運営は、実質的に各共同代表の手弁当で賄い、経費については各共同代表が契約し、支出し、皆様からお預かりした参加費などから清算を行っていた事実があります。そのため、経費の領収書や会場使用料の支払い書面が Cosprecious とは異なる個人名や団体名や企業名の場合もありますが、このことが当然に当該書面名義人をして Cosprecious の運営者であることを示すことにはなりません。

なお、Cosprecious が同氏に清算して支払うべき金銭を澤入や女性スタッフが不当に占有し、支払わない、といった事実もありません。
- 2) <<@COS×PRECIOUS は真正なものか?>>

同 Twitter アカウントはこれまで澤入が主催していたコスプレイベント Cosprecious がたしかに作成、管理していたものです。

しかし、現在同アカウントを操作しているのは、以前澤入と同イベントの共同代表を行っていた男性 A 氏です。

なお、このことにつきましては 2018 年 2 月 22 日、澤入が誹謗中傷被害を警察署に相談した際に対応した警察官から A 氏に電話連絡を行い、確かに書き込みを行ったのは A 氏であると本人の言により確認済みです。

3) 《なぜ A 氏が同アカウントを操作しているのか?》

A 氏は以前より他団体主催によるイベント参加時に問題行動を起こすようになり、行動を問題視した当時 Cosprecious の運営スタッフであった澤入他 3 名と A 氏を交え会合を行ったところ、A 氏から次回以降 Cosprecious に参加しない旨の申し出を受けました。これにより A 氏は共同代表の任を辞したものです。

しかし、A 氏は 2017 年 11 月 11 日に、Twitter アカウント作成時に利用したメールアドレスを利用し、同アカウントのパスワードを変更したため、Twitter の管理を行っていた澤入をはじめ Cosprecious の運営スタッフが同アカウントにログインできない状況になりました。

同アカウント作成時に使用したメールアドレス (akihisa@cosprecious.com) は澤入の使用するものでありましたが、cosprecious.com のドメイン取得手続きを A 氏が担当しており、同氏辞任後の引継ぎがなされる前にドメイン管理者の権限をもってメールアドレスを使用、アカウントパスワードの変更を行われてしまったものです。よって、同日以降の書き込みについてはすべて同氏によるものだと考えられます。

4) 《なぜ A 氏は誹謗中傷の書き込みを行っているのか?》

2017 年 11 月 16 日澤入より A 氏に連絡を行い話し合いを提案したところ明確な返事をいただけず、同氏が誹謗中傷の書き込みを行っている動機や要求については不明です。

[弊団体の対応]

1) 《第 1 回 Cosnug.実施に関する経過》

A 氏が Twitter アカウントのパスワードを変更したのが Cosprecious06 の実施を予定していた 2017 年 11 月 12 日の前夜であったということもあり、直前の広報の混乱に皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

[弊団体の主張] (1) にもある通りの都合のために同イベントの当初予定の会場申し込みを A 氏が担当しておりましたところ、イベント近日になり突如として A 氏が会場使用の権利を主張し、イベント直前である 2017 年 11 月 8 日に A 氏から、各サークル参加者様の個人情報に記載された参加者名簿を要求されたため、弊団体としては共同代表の任を外れた同氏に参加者の個人情報を譲渡することはできないこと等を勘案し、同イベントを当初の会場で開催することは困難であると判断いたしました。

よって、澤入をはじめとする 4 名の運営スタッフは他団体からの協力を得て別会場を確保し、とりうる限りの連絡手段をもってサークル参加者の皆様、一般参加者の皆様への告知

を行い、開催させていただいたものです。

また、A 氏より弊団体の女性スタッフへつきまといをおわせる言動があり、また Cosprecious というイベント名称への強い執着が示されたため、弊団体としては安全面を考え苦渋の決断として同イベントを発展的に解消し、新たに Cosnug. を立ち上げたものです。

2) 《警察署に対する相談》

その後も同アカウントによる誹謗中傷は続き、個人情報暴露や虚偽の中傷を行っているため、2018 年 2 月 22 日に澤入が所轄警察署生活安全課に相談を行いました。

その際に「弊団体の主張」(2)にある通り警察官から A 氏に確認を行っていただき、書き込みが確かに同氏によるものと確認いたしました。

また、その際に警察官が同氏に対し口頭で、澤入や女性スタッフに対して誹謗中傷の書き込みを控えるように依頼し、同氏はその場では書き込みや接触を行わない旨警察官に申し出たものの同氏は書き込みを止めず、残念ながら相談を行った翌日より依然として書き込みが続いている状況です。

3) 《Twitter 社に対する申し立て》

Twitter 社に対しても、2018 年 3 月 6 日に内容証明郵便にて申立書を送付し、同アカウントによる誹謗中傷被害の申告と、アカウント凍結を求める要望の申し立てを行っており、現在回答待ちです。

[今後に向けた取り組み]

1) 《同アカウントおよび A 氏に対して》

引き続き警察および関係機関、Twitter 社に対して、名誉棄損、侮辱、信用棄損、威力業務妨害、不正アクセスなどを訴え、アカウントの凍結や書き込みの削除などについての取組を進めてまいります。

2) 《Cosnug.のイベント運営について》

これまで“仲間うち”のイベントとして任意団体 Cosprecious を運営し、イベントを開催してきた甘さが、Cosprecious06 のトラブルを引き起こしたものと深く受け止め、Cosnug.ではこのような事態が発生しないように運営体制の改善を行いました。

具体的には、

- a) 会場予約、経費支払い、アカウント管理などを厳格に澤入もしくは団体名に一元化し、運営内でのトラブルなどにより参加者の皆様へご迷惑をおかけしないようにいたしました。
- b) 名簿、口座、財産管理、団体規約などを厳格化し、より責任感をもってイベントを運営できる体制を整備いたしました。

Cosprecious06 では、いわゆる“同人イベント”としての甘さが露呈してしまいましたが、
今後は皆様への責任を果たせるイベントとなりうるよう、コンプライアンス、内部統制を遵守した組織運営を行ってまいります。

【別紙2】

Cosnug.にかかわるすべての皆様へ (代表 澤入 璃よりのメッセージ)

今回の一連の騒動は、どんな理由があつたにしても、私の監督不行届に責任の大部分がが
あります。Cosprecious06 にサークル申し込みして下さった皆様、楽しみにして下さった
皆様、今日まで変わらず Cosnug.を応援してくださっている皆様、本当に申し訳ありま
せんでした。

Cosprecious は運営スタッフ 5 名・当日スタッフ 20 名弱で開催しておりましたが、現在
A 氏からの誹謗中傷は、残る運営スタッフ 4 名のうち女性のみを狙って行われています。
私が誹謗中傷を受けるのは、主催として人を見る目がなかった私の自己責任だと考えてい
ます。ただ、他運営スタッフや、関わってくださっている皆様に関しては話が違います。

どうぞ賢明な皆様におかれましては、裏付けもなく攻撃するためだけに発せられている
A 氏の発言に惑わされることのないようにご理解を賜れば幸いに存じます。

また、A 氏からの妨害に揺さぶられながらも、私の他 3 名の運営スタッフが足を止め
なかったのは、不器用ながらに『11/12 にイベントが開催されると信じ作品を用意してくだ
さっている皆様の利益を守ることに』に重きを置いての決断だったのだと、是非皆様にもご理
解をいただければとてもうれしいです。

Cosprecious は、最後まで残った運営スタッフの総意として『終了した企画』です。

現在は A 氏以外の運営スタッフ 4 名+当日スタッフ全員で Cosnug.を開始しております。

イベントの色や暖かさを人が創るとするならば、A 氏がもし Cosprecious を名乗って何
らかを開催したとしても、もうそこに Cosprecious を Cosprecious たらしめるものは残
ってないのです。

A 氏の書き込みをご覧になりご不安を抱かれる方がいらっしゃることは当然ですし、
あのような書き込みは目に入るだけで不快になってしまうものだと思います。だからこそ
私どもは「それでも行きたい！」と頑張っていた魅力的な Cosnug.を育てるしかない
のだと考えています。

言葉を百並べるよりも、確かな運営と着実な進行で、皆様の信頼を勝ち得ていきたいと考
えております。今日まで変わらず Cosprecious や Cosnug.を愛して下さった皆様だけで
なく、今ご不安を抱かれています皆様にもいつか受け入れていただけるように。

どうぞ Cosnug.のこれからをよろしく願いいたします。

2018 年 3 月 22 日
Cosnug. 代表 澤入 璃